

“デザイナーの卵”が広げるプラスチック素材の新しい可能性

～武蔵野美術大学×長瀬産業 共同研究プロジェクト成果発表会（7月25日）～

長瀬産業株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：朝倉 研二、以下「長瀬産業」）と武蔵野美術大学（東京都小平市、学長：長澤 忠徳）は、「武蔵野美術大学×長瀬産業～トライタンの用途開発と新しい価値」と題した共同研究の成果発表会を、東京都港区の武蔵野美術大学デザイン・ラウンジ（ミッドタウン・タワー内）で開催します。

長瀬産業では、当社が Eastman Chemical 社（本社：米国）の日本代理店として取り扱う合成樹脂「Tritan™（以下、トライタン）※」について、武蔵野美術大学の大学院生4名と2018年1月から共同研究を行ってきました。プロダクトデザイナー等を目指す大学院生に、トライタンへの理解を深めるとともに、素材の新しい可能性を探求してもらうことを目的とした初めての試みで、半年間の研究から考案した斬新な生活用品などのアイデアが発表されます。

【開催概要】

日時：2018年7月25日（水）15:00-18:30（開場 14:30-）

場所：武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ（東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5階）

スケジュール：

- 15:00～ 開会の挨拶・司会進行（長瀬産業 カラー&プロセッシング事業部）
- 15:10～ トライタンの紹介（Eastman Chemical社 スペシャルティープラスチック事業部）
- 15:30～ 武蔵野美術大学大学院生の発表（4名、各15分）
- 16:20～ 講評（武蔵野美術大学 田中桂太教授、長瀬産業 カラー&プロセッシング事業部）
- 16:30～ セミナー「2020年に重要なCMFデザイン要素」
（日本流行色協会 トレンドセッター 大澤かほる氏）
- 17:30～ 懇親会

参加費：無料（定員50名）

イベント情報：<http://d-lounge.jp/2018/06/12288>

※Tritan™（トライタン）について：Eastman Chemical社のコポリエステル樹脂。透明性・耐薬品性・強靭性・成形性・耐熱性に優れ、哺乳瓶やスポーツ用水筒などの生活用品から医療機器まで幅広い製品に使用されている。URL：<https://www.nagase.co.jp/pp/tritan/>

◆ 参加申し込み、お問い合わせ先

長瀬産業株式会社 URL：<https://www.nagase.co.jp/>

カラー&プロセッシング事業部 ポリマープロダクツ部 TEL：03-3665-3866

経営企画部 企画管理課 TEL：03-3665-3640